美術

発行者			教科書の記号・番号	判型 総ページ数	検定済年
番号	名称	略称			
9	開隆堂出版	開隆堂◆	美術 009-72・009-82	A 4 変形 200	令和6年
38	光村図書出版	光 村◆	美術 038-72・038-73・038-82	A 4変型 ※038-73はA 4 208	
116	日本文教出版	日 文◆	美術 116-72・116-83・116-84	A 4 変形 198	

※「発行者 略称」欄にある◆は、「学習者用デジタル教科書」（学校教育法第34条第2項に規定する教材）の発行予定があることを示しています。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立白鷗高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「開拓精神」の伝統のもと、教科横断的な探究型学習を推進して生徒の幅広い知的好奇心に応える。また、日本の伝統文化理解教育と国際理解教育を推進して自己のアイデンティティ確立とダイバーシティ（多様性）尊重の精神を養い、「競争」と「協働」ができる創造的なグローバル人材を育成する。

【美術における学習指導の展開】

幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、感性を高めるとともに、創造的な表現能力を高め、豊かな情操を養う。特に、地域の美術館や博物館の美術作品や文化遺産についての理解や見方を深め、地域の人材を活用し「日本の美術」・「世界の美術」を鑑賞し、美術を愛好する心情を深める。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	台東地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 都立白鷗高等学校・附属中学校の教育内容の充実に係る検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本の文化・伝統に対する関心や理解を深め、継承・発展させる態度を身に付けさせる必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解や見方を深める必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光 村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日 文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立小石川中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

生徒が広い視野と豊かな教養を身に付けることを目指し、小石川教養主義に基づき全ての教科・科目を偏りなく学ぶとともに、これを土台とした理数教育、国際理解教育、6年間を貫く探究活動、専門家による特別講演などの特色ある教育活動を通じて、自ら志を立て、自分が進む道を切り拓き、新しい文化を創り出すグローバルリーダーを育成する。

【美術における学習指導の展開】

美術の幅広い創造活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯、美術を愛好する心情を育てる。豊かな感性と先端的な表現能力を培う。美術館や博物館の鑑賞を通して作品や文化遺産についての理解を深め、美術文化の発展と創造に寄与する意欲・態度を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目(調査研究の対象)	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	文京地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 生涯にわたり美術を愛好する心情を育てる必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解や見方を深め、国際社会に貢献する意欲や態度を養う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光 村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日 文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立両国高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自律自修」の精神に基づき、真理と正義を愛し、広く深い教養を身に付け、心身ともに健康で明朗な生徒を育成する。中高一貫教育校として、6年間の指導計画や探究活動を通じて、高い学力を身に付けさせるとともに、豊かな言語能力と望ましい職業観、高い志と世界的視野をもった人間性豊かな生徒を育成する。

【美術における学習指導の展開】

自然や美しいものに感動する心を育て、幅広い表現活動を通して感性を高めるとともに豊かな情操を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	墨田地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 自然や美しいものに感動する心を育てるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 豊かな心と世界的視野をもつ生徒を育成する必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立桜修館中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「6年間の一貫した教育活動の中で、世界の中の日本人としてのアイデンティティをもって国際社会を担う人材を育成する学校」を目指し、研究論文の作成、6年間の系統的な進路指導、国際交流事業といった教育活動を通じて、真理の探究を極め、困難な課題に主体的に取り組み、粘り強く解決できる生徒を育成する。

【美術における学習指導の展開】

- (1) 表現及び鑑賞の幅広い活動を通して、美術の創造活動の喜びを味わわせ、美術の基礎的能力を伸ばし、価値あるものに気付く感覚や、深く感じ取れるような感性、そして美しいものや崇高なものに感動する豊かな心を育む。
- (2) 特に、「表現」の指導に当たっては、生徒の学習経験や能力、発達特性等の実態を踏まえ、生徒が自分の表現意図に合う表現形式や技法、材料などを選択し創意工夫して表現できるようにし、生徒が夢と目標をもち、自分のよさを発見し喜びをもって自己実現を果たしていく態度の育成を図る。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目(調査研究の対象)	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	中等教育学校基本計画検討委員会報告書 中高一貫教育校の整備に関する検討委員会報告書 目黒地区中等教育学校特色ある教育活動について 目黒地区中等教育学校 教育課程 第1章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 日本人としてのアイデンティティをもち、価値あるものに気付く感覚や、深く感じ取れるような感性、そして美しいものや崇高なものに感動する豊かな心を育むため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 美術作品や文化遺産についての理解を深め、国際社会を担う生徒を育成する必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
	② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～										
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立立川国際中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な学業を修め、人格を陶冶する」という教育目標を実現するために、Road to Global Citizen—Think Globally, Act Locally—を掲げ、特色あるプログラムを通じて日常から養える国際感覚と多様性をもつ生徒を育成する。

【美術における学習指導の展開】

身近な自然観察や生活体験を通して基礎的な表現力を養う。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目(調査研究の対象)	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	立川地区中高一貫6年制学校（国際中等教育学校）基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 国際感覚と多様性をもつ生徒を育成するため、日本の伝統や文化に対する理解を深めることが必要であることから、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 国際社会に貢献できるリーダーとなるために必要な資質・能力を養うため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立武蔵高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「向上進取の精神」のもと、地球規模の課題を「自分ごと化」していく武蔵独自の探究活動である「地球学」を軸とし、中高6年間の一貫性を持った体系的なキャリア教育を通して、豊かな知性と感性を育て、健康な心と体を養い、一人一人の高い進路目標を確立し、実現することで、「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」を育成する。

【美術における学習指導の展開】

- (1) 美術を愛好する心情を育てるとともに豊かな創造性、発想力、表現力を養う。
- (2) 美術文化についての理解や見方を深め創造的に表現する能力を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	武蔵野地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- 美術を愛好する心情を育てるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- 「国際社会に貢献する知性豊かなリーダー」に必要な資質・能力を培う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立富士高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「教養、調和、挑戦」を目標とし、自主自律、文武両道の精神の下、6年間一貫通貫した探究活動を中心とした教育活動を通じて理数的課題発見力・解決力を育成するとともに、新しい価値観と既存の価値観を調和させ、社会の課題を解決するために自己の限界に挑戦できる人間を育成する。

【美術における学習指導の展開】

幅広い表現及び鑑賞の活動を通して、美術の基礎的スキルを身に付け、美しいものに感動する心、美術を愛好する心情、心豊かな生活を想像していく意欲と態度を育てる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	中野地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 美しいものに感動する心、美術を愛好する心情、心豊かな生活を想像していく意欲と態度を育てるため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 新しい価値観と既存の価値観を調和させることのできる資質・能力を育成する観点から、多様な価値観への理解を深めるため、世界の美術作品を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～		
開隆堂	77	5	14	10	32	49	9	1
光 村	61	5	12	1	12	76	18	9
日 文	69	9	13	4	26	60	14	4
平均値	69.0	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立大泉高等学校附属中学校の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

「自主・自律・創造」を教育目標に、6年間の系統性とゆとりある中高一貫教育の中で、物事の真理を深く考え、筋道を立てて明らかにする探究活動等を通して、夢の発見と実現に向けたきめ細かな教育の実践により、国際社会で活躍する多様な人間力を育成する。

【美術における学習指導の展開】

表現や鑑賞の幅広い活動を通して、美術を愛好する心情を育て、感性や想像力を高め、基礎的技術を身に付け、豊かな美的情操を養うことを目的とする。また、学校行事などを有効に活用して、共同制作の機会を積極的に取り入れることにより、創意工夫に満ちた多様な表現方法を感得させる。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目(調査研究の対象)	対象の根拠	数値データの単位
a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数	練馬地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	箇所
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 美術を愛好する心情を育て、豊かな美術的情操を養う必要があるため、日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数を調査する。
- b 国際社会で活躍する多様な人間力を育成するため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 日本の美術作品や受け継がれてきた表現の特質を扱っている箇所数							b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
	① 縄文 ～ 飛鳥 ・ 白鳳 ・ 天平	② 平安	③ 鎌倉 ・ 室町	④ 安土桃山	⑤ 江戸	⑥ 明治 ・ 大正	⑦ 昭和 以降	① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
								② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～			
開隆堂	9	12	8	4	30	10	123	5	14	10	32	49	9	1
光村	6	7	6	2	26	6	216	5	12	1	12	76	18	9
日文	16	9	12	1	33	7	182	9	13	4	26	60	14	4
平均値	9.3	7.3	8.0	3.7	26.7	8.7	113.3	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 日本の美術作品等を撮影した写真の数を時代別に数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立南多摩中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

心・知・体のバランスのとれた生徒を育てるため教養教育を推進し、学力・突破力・協働能力・探究力の育成を図り人間力を育む。フィールドワーク等特色ある教育活動により、6年間を通して“確かな学力”を身に付けさせる。新たな価値を創造し、主体性をもって国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成する。

【美術における学習指導の展開】

絵、彫刻、デザインや工芸等の基礎的技術の習得を図るとともに、創造的な諸活動を通して、対象を深く観察する力、感性や創造力、豊かに発想し構想する能力を身に付けさせる。また、自然、日本及び諸外国の美術作品や文化遺産等についての基礎的な理解や見方を広げ、良さや美しさを感じ取る鑑賞の能力を育てる。さらに、発展的活動に主体的に取り組むことを通して、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を養うとともに、感性を高め、創造的な表現と鑑賞能力を伸ばす。

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	八王子地区中高一貫6年制学校基本計画検討委員会報告書第3章 令和5年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 心・知・体のバランスのとれた生徒を育てる観点から、美的体験を豊かにし美術を愛好する心情を養う必要があるため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 国際社会の様々な分野で活躍できるリーダーを育成するために、諸外国の美術作品や文化遺産等についての基礎的な理解や見方を広げる必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～		
開隆堂	77	5	14	10	32	49	9	1
光 村	61	5	12	1	12	76	18	9
日 文	69	9	13	4	26	60	14	4
平均値	69.0	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。

1 調査の対象となる教科書の冊数と発行者

冊数	発行者の略称
8冊	開隆堂、光村、日文

2 都立三鷹中等教育学校（前期課程）の教育課程

【教育課程編成の基本方針】

思いやりの心を持った社会的なリーダーの育成を目標に、互いの基本的人権を尊重し、豊かな人間性と高い見識、幅広い視野を培い、自立と共生の精神を養う。6年間の体系的な教育課程、発達段階に応じた体験的な学習、異年齢集団による特別活動や地域連携、国際理解教育といった教育活動を通じて、世界にはばたく社会的リーダーを育成する。

【美術における学習指導の展開】

6年間の継続した美術の表現及び鑑賞の活動を通して生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、豊かな創造性、発想力、表現力を養う。

- (1) 発想する力と発想を表現につなげ自分の力で深める力の伸長
- (2) 過去から現代にいたる日本及び世界の文化に対する知識と共感力の育成
- (3) 表現欲求を作品にするための技能・技術力の伸長

3 教科書の調査研究

内容（調査結果は「別紙」）

調査研究項目（調査研究の対象）	対象の根拠	数値データの単位
a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	三鷹地区中高一貫6年制学校 基本計画検討委員会報告書 第3章 令和5年度学校経営計画	ページ
b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数	同上	箇所

※調査研究項目を設定した理由

- a 豊かな人間性と高い見識、幅広い視野を培うため、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を調査する。
- b 過去から現代にいたる日本及び世界の文化に対する知識と共感力の育成を行う必要があるため、諸外国の美術や文化を扱っている箇所数を調査する。

項目 発行者	a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数	b 諸外国の美術や文化を扱っている箇所数						
		① 古代エジプト ・ メソポタミア ・ ギリシャ ・ ローマ ・ ヨーロッパ	ヨーロッパ・北米				⑥ アジア	⑦ その他
			② 中世 ・ ルネッサンス	③ バロック ・ ロココ	④ 十九世紀	⑤ 二十世紀～		
開隆堂	77	5	14	10	32	49	9	1
光 村	61	5	12	1	12	76	18	9
日 文	69	9	13	4	26	60	14	4
平均値	69.0	7.0	11.3	4.7	16.7	51.0	11.7	4.0

- a 生活や社会を美しく豊かにする美術の働きを扱っているページ数を数えている。
 b 世界の美術作品を撮影した写真の数を地域別及び時代別に数えている。